# 入窗水三井菜利即会会银个和2年12月号

一般社団法人久留米三井薬剤師会

〒830-0018 福岡県久留米市通町 6-4

TEL: 0942-36-7790 FAX: 0942-36-7791

Mail: <a href="mailto:kmpa-office@iwa.bbiq.jp">kmpa-office@iwa.bbiq.jp</a>
UTL: <a href="http://www.kmpa.or.jp/">http://www.kmpa.or.jp/</a>

# 会務報告

令和2年

11月 12日(木) 消費者啓発講座「くらしのカレッジ」 於 えーるピア久留米 講師:高橋

12日(木) 令和2年自立支援地域ケア会議新規アドバイザー向け研修会

於 久留米三井薬剤師会館 10名参加

13日(金) 第20回 Developer Seminar 事前打合せ 於 久留米三井薬剤師会館

14日(土) 令和2年度ポリファーマシー研修会 於 アクロス福岡イベントホール

16日(月)健康測定機器セミナー 於 久留米三井薬剤師会館 9名参加

17日(火) 第1回薬学教育委員会 於 久留米三井薬剤師会館 満安他 12名出席

18日(水) オンライン運営研修会 於 久留米三井薬剤師会館 20日(金) 令和2年度在宅医療介護従事者研修会 於 Zoom 配信のみ

24日(火) 事務局との打ち合わせ 於 久留米三井薬剤師会館 満安・福元出席

24日(火) 大刀洗町地域ケア会議 於 ぬくもりの館大刀洗 立石出席

25日(水) 第19回福岡県病院薬剤師会筑後支部会感染制御研修会 於 ハイネスホテル久留米

25日(水) 久留米地域包括ケアシステム構築(KICS)拠点事業令和2年度第4回実行委員会

於 久留米医師会館 杉本·吉永出席

25日(水) 第1回広報編集委員会 於 久留米三井薬剤師会館 会館6名 Zoom7名出席

27日(金) 第20回久留米三井薬剤師会 Developer Seminar 於 Zoom配信のみ

29日(日)認定実務実習指導薬剤師養成講習会(新規) 於 福岡県薬剤師会館 3名出席

12月 1日(火)聖マリア病院全面院外処方せん発行開始視察 於 聖マリア病院 満安・山口

3日(木) ファミリー・サポート・センター講師派遣 於 シルバー人材センター 講師:白木

3日(木) リーダーシップ研修会 於 久留米シティプラザ 58 名参加

5日(土) 令和2年度学校・環境衛生研修会開催 於 福岡県薬剤師会館・Zoom 配信

8日(火) レセプト 於 久留米三井薬剤師会館

8日(火)保険薬局部会運営委員会 於 久留米三井薬剤師会館 満安他6名出席

## これからの予定

令和3年

◆1月

レセプト

第 186 回福岡県筑後地区薬剤師研修会麻薬小売業者研修会

1月8日(金)13:30 迄 於 久留米三井薬剤師会館 1月15日(金)18:50~ 於 久留米シティプラザ

1月26日(火)19:30~ 於 石橋文化センター

■開催延期のお知らせ

○ 久留米三井薬剤師会 薬機法改正に伴う研修会

日時:令和2年<del>12月21日(月)</del> 19:30~ 於 ホテルマリターレ創世

**令和3年2月3日(水)** 19:30~ 於 ホテルマリターレ創世

◆開催方法は、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて検討

### 12月 9日 理事会

### ①協議事項

- (1) 会館1階 玄関避難口誘導灯(天井埋め込み)本体故障のため取替について
- (2) 久留米市介護認定審査会委員の推薦について
- (3) 在宅医療参加薬局の拡大を目指したモデル研修会開催に係る参加者について
- (4) 2021 年度福岡県薬剤師会薬剤師賠償保険料について

加入薬局数:保険薬局=153店舗 OTC薬局=2店舗 合計 155店舗

保険料:薬局負担 @3,480×155=539,400-

**薬剤師会負担 @1,500×155=232,500-** 支払金額 ¥771,900-

- (5) 臨時総会・定時総会について
- (6) 久留米三井薬剤師会ロゴマーク投票結果について

②各委員会報告及び伝達 ③連絡事項 ④会務報告 ⑤今後の予定

### 

久留米三井薬剤師会ロゴマークにつきましては、沢山の投票をいただきありがとうございました。12 月 8 日に締め切り、 投票結果を踏まえ、理事会においてロゴマークを決定いたしました。

決定したロゴマークは ②番



様々な場面で活用してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 

2020年もとうとう残りわずかとなりました。

今年はコロナ禍の中、あらゆる生活環境が大きく変化し、私たち薬剤師としても様々なことを考え、選択し、行動しなければならない場面の連続であったかと思います。

夏場には一時勢いも収まったかと思いきや、これからの年末年始が正念場の様相を呈してきました。 このような時だからこそ適切な情報を身近な患者さんに向けて提供できるよう、改めて気を引き締めなければならないと感じています。

洗いとマスクを継続し、日常を取り戻せるよう行動していきたいと思います。来年もよろしくお願いいたします。(C. M)

